

ドラマチックな始まり方に反し、第一部の舞台はまったく宇宙ではない。先史時代という時間枠が、Albertusによってさらに強調される。のみで刻んだかのようなこの書体のデザイン上の特徴は、宇宙船ではなく墓石を連想させる。



ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

Albertusが登場したあと、「人類の夜明け」のセクションには、タイポグラフィ的にめばしいところはない。なので少し飛ばして、オリオン3型宇宙機で宇宙ステーション5へ向かう、ヘイウッド・R・フロイド博士に合流しよう。

Albertus (アルベルトゥス)  
1932年から40年までのあいだに、ベルトルト・ヴォルペがモノタイプ社のためにデザイン

#### 訂正とお詫び

本書の中に誤りがございました。

P.22中段：Albertusの書体見本図像の抜けがございました。正しくは上図となります。

読者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを謹んでお詫びし、訂正いたします。